看護教育｜次号予告
MAR. Vol.54 No.3 2013 3
THE JAPANESE JOURNAL OF NURSING EDUCATION
■一部変更になることもあります

特集 看護師国家試験 合格率100%の秘密

合格率100%の背景にあるもの　伝統が育む学習姿勢　大日向輝美
学生のレディネスに合わせた国試対策の取り組み　蒔苗奈都代
「100%合格への道」——日々の学びの積み重ねがその道を拓く　松下裕子，玉川緑
国試対策に焦点を当てた学校運営　百瀬栄美子
5年一貫看護教育——**看護師国家試験合格への道のり**　後藤実宝子

【連載】
我らカルガモ！　育児学生日記・3　鳴島美智子
現代の学生に合わせた看護学導入プログラムの開発・3（最終回）　佐居由美
看護はやっぱり面白い!?　アラフォー女子大生の「看護」探求の日々・3　片山紀子
「交流」を通して教育力を高める——広島県専任教員継続研修の試み・5（最終回）　波多野文子ほか
「書く力」でステキな看護師をつくろう・12（最終回）　三原祥子
実習の経験知　育ちの支援で師は育つ・19　新納美美
Mail From USA ——『JNE』を読み，世界の看護教育の流れを知る・47　石井素子

編集後記

◎編集室ツイッター　http://twitter.com/KANGOKYOIKU

●1号の特集でも触れられていましたが，「基礎看護」と「看護の基礎」は似て非なるものです。単純に言えば，後者のほうが広い意味をもっているのでしょう。座談会でも語られたように，「看護の基礎＝看護について学ぶ前に学ぶ（べき）こと」とすれば，初年時教育として明確に時間を取ることが難しい場合は，それも「基礎看護」の授業で教えることになります。基礎看護担当教員の負担が大きいといわれるのは，このためかもしれません。●もっとも，“生活体験が乏しく非常識”と見られがちな現代の学生ですが，看護学導入プログラム連載での調査をみると，一概にそうとも言えないようです。何事においても，大声の人（！）の印象あるいはマスコミによる刷り込みばかりを基に物事を判断するのは危険です。自分で考える力，これが看護を含めてすべての判断の「基礎」であると思います。　…大野

●学生時代に少年サッカーのコーチをしていました。基礎が大切なのは看護もサッカーも同じ。ボールを止めて蹴る，という反復練習に時間をかけます。しかし，相手は「基礎」なんて言葉も知らない小学校低学年の子どもたち。大事だから，と口を酸っぱくしても響きませんし，練習自体が楽しくなければ，すぐに興味は別のところに……。●こんなときは，その地味な練習を全力で実演して見せました。「真面目にやれ」「集中しろ」と言う前に，自らの姿勢で示すため，そして何より楽しいからです（サッカーが大好きなので）。大の大人が一生懸命に，それも楽しそうに練習する姿は刺激的なようで，「さあ，やってみようか」と言うが早いか，一斉に駆け出していきました。●指導者が，言葉よりも先に全身でその魅力を表現する。「基礎」を教えるとは？の数ある答えの1つなのかなと感じます。　…加藤

看護教育　第54巻　第2号　2013年2月25日発行（毎月1回25日発行）
Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan
1部定価1,470円（本体1,400円＋税5%）　2012年・年間購読料（増大号を含む12冊）
冊子のみ16,250円，冊子＋電子版（個人）19,250円，冊子＋電子版（共有）21,700円，電子版／個人16,250円，
電子版／共有18,800円（いずれも税込，送料弊社負担）
発行：株式会社医学書院　代表者：金原　優　〒113-8719　東京都文京区本郷1-28-23　販売部 TEL：03-3817-5659
『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776　メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp　担当：加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。
本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY〈（社）出版者著作権管理機構委託出版物〉
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，㈳出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。0047-1895/13/￥250/論文 /JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは，1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には，筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2013

2026/09/15 01:05:47

バックナンバーの詳しい目次は，弊社ホームページ
http://www.igaku-shoin.co.jp/ でご覧ください。

『看護教育』
バックナンバーのご案内

[月刊]1部定価1,470円（本体1,400円＋税5%）
年間購読 好評受付中!
電子版もお選びいただけます。

Vol.54 No.1
2013年1月
特集

基礎看護学を再構成する・1
看護の「基礎」とは何か？

看護を学ぶ者が最初に接する専門科目が基礎看護学です。そこでは，「看護とは何か，看護師とはどのような職業か」を学ぶことになっています。多くの学生は，ここで初めて「看護」にふれることになります。何事もそうですが，「基礎」ができていなければ，いくら積み重ねても不十分なため，教育においては最も重要といっても過言ではありません。
今回の連続特集は，看護学生が最初に学ばなければならない「基礎」とは何かについて考え，それをふまえたうえで，実際に現場でどのように教えていけばいいのかを検討することにより，「基礎看護学」を充実させるきっかけとしていただくことを目的に組まれたものです。
今号では，そもそも看護の「基礎」とはいったい何なのかを改めて考えることによって，基礎看護学の再構成のきっかけとしたいと思います。基礎看護「学」とは何かについても，改めて考える機会になれば幸いです。

■看護の「基礎」って何だろう？ ── ゆるがない「基礎」をつくるために
……川島みどり

■基礎看護学は誰が何を教授するのか？
……川口孝泰

■基礎看護技術以外の「基礎看護」とは？
……佐居由美

■「基礎看護学」という学問は成立するのか？
……櫻井利江

■在宅看護は基礎？　それとも統合？
……本田彰子

Vol.53 No.12
2012年12月
特集

“特定能力”をもつ看護師の新たな役割とその人材育成

高齢社会の到来により患者数が増加し，医師，看護師をはじめとする医療従事者の数が不足することが懸念されています。この問題を解決するには，数少ない医療従事者で効率よく患者に対応するチーム医療の実践が欠かせません。
厚生労働省もチーム医療推進のための議論に乗り出しています。なかでも看護職には職種間をつなぐキーパーソンとなることが期待され，そのための看護師業務の在り方が検討されてきました。看護師の業務範囲拡大に向けて，より高度な医療知識・技能をもち，医師の包括的指示のもとで特定の医行為を行うことのできる看護師の養成について議論が進んでおり，すでに試行事業として人材の育成や業務の実施が行われています。
本特集ではまず，当初の「特定看護師（仮称）」から現在の「看護師の特定能力認証制度（案）」に至る，これまでの議論の流れを振り返り，そのうえで，養成調査試行事業として実際に養成教育を始めている藤田保健衛生大学の様子を紹介します。

■特定行為と看護師の能力認証について――これまでの議論の整理と現状……岩澤和子
■看護師特定能力養成が拓くさまざまな可能性……山田静子
■【グループインタビュー】看護師特定能力養成調査試行事業――学生は何をどう学んでいるか
谷田真一・下村愛・佐藤志保・田山裕介
■育成現場からのメッセージ――藤田保健衛生大学大学院教員・学生それぞれの期待と希望と……
大学院進学の動機（永谷ますみ）／将来の自分のイメージ（村上友悟）／実際に学び始めて感じること（山添世津子）／看護との違いと共通点（酒井博崇）／これから看護師になる学生へ（伏見直記）／やる気に満ち溢れまとまりのある学生たち（近藤一直）／急性期・周術期分野の教育（日高聰）／認証看護師のみなさんに期待すること（高木靖）／成人教育理論の実践（石原愼）

【2012年11月号（Vol.53 No.11）】
「複数受け持ち」実習をより効果的に

【2012年10月号（Vol.53 No.10）】
コミュニケーション力を育む
実習前に教員としてできること

【2012年9月号（Vol.53 No.9）】
学問としての在宅看護論の確立へ

【2012年8月号（Vol.53 No.8）】
教務主任養成講習会での学びを活かす

【2012年7月号（Vol.53 No.7）】
学校をアピールする！
学生確保のためにできること

【2012年6月号（Vol.53 No.6）】
地域看護学と公衆衛生看護学 Part2
保健師学生が学ぶ公衆衛生看護学再考

バックナンバーのご注文・在庫照会について

■2010年12月号（Vol. 51, No.12）以前の号は，東亜ブック（TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, http://www.toabook.com/）
■2011年　1月号（Vol. 52, No. 1）以降の号は，医学書院販売部（TEL.03-3817-5659）にお願いします。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2013

看護学生論文募集のお知らせ

2013年『看護教育』8月増大号に掲載

本誌『看護教育』では，8月号（増大号：7月下旬発行）に，次代を担う看護学生の論文を掲載しています。第11回となる2013年も，エッセイと論文の2部門を設けます。今回もエッセイ部門の審査委員は柳田邦男氏です。
学生たちの瑞瑞しい感性と新鮮な視点でのエッセイと論文をお寄せください。

■懸賞内容

エッセイ賞（柳田邦男賞）
論文賞
その他入賞

■募集内容

1）エッセイ部門……2500字以内
2）論文部門……5000字以内
（図表・写真を含む，1点400字換算）

■テーマ

エッセイ部門，論文部門ともにテーマは問いません。
※タイトルは重要です。学校での宿題・課題としてではない，不特定多数の「読者」を念頭に置いた題材を歓迎します。

■応募資格

2012年度，看護師・准看護師をめざして看護教育機関に在学する学生であること
（教員による送付事務代行可）

■発表予定

『看護教育』2013年8月増大号誌上
（入選論文・講評を掲載）

■応募規定

- 未発表のものに限ります。
- 個人情報については十分に配慮してください。
- 次の事項を記載した表紙を添付してください。
①応募部門（エッセイ部門・論文部門のいずれか），②論題，③執筆者名とふりがな，④所属学校名と学年（2013年3月現在），⑤**連絡可能な住所・電話番号・Eメールアドレス（執筆者複数の場合は代表者名）**
- 論文の1ページ目には，表紙の②と同じ論題を入れてください（執筆者名は入れないでください）。
- **引用文献は本文中に掲出順に番号をふり，稿末にリストアップしてください。**
- パソコンで**作成**し，プリントアウト1部とテキストデータを**CDやUSBメモリーなどのメディアに保存したものを下記宛先に郵送してください。**
- 応募書類の返却はいたしません。

■郵送先

〒113-8719　東京都文京区本郷局私書箱第5号
医学書院看護出版部『看護教育』学生論文係
＊封筒には差出人名・住所を明記してください。

■応募締切

2013年4月5日（金）（消印有効）

医学書院
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
[販売部]TEL：03-3817-5657　FAX：03-3815-7804
E-mail：sd@igaku-shoin.co.jp　http://www.igaku-shoin.co.jp　振替：00170-9-96693
携帯サイトはこちら

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2013